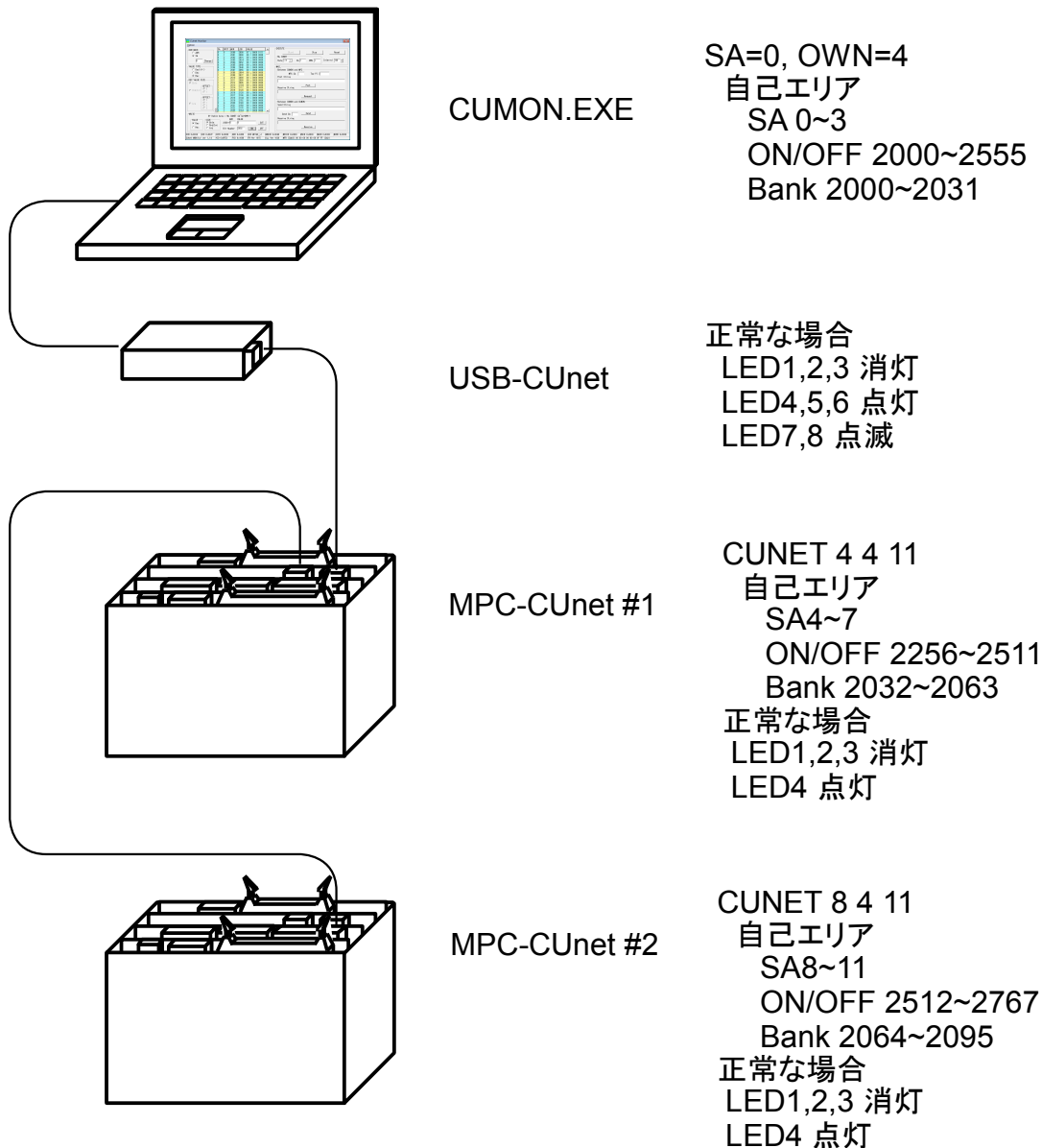


CUMONのステータスバーにあるMFR (Member Flag Register)とCCTR(Care Counter Register)で各ステーションの接続状況を把握できます。存在するはずのSAがMFRに現れない、CCTR値が増加するなどの場合は、ボード、ケーブル、パソコン、ノイズなどのハード的な不具合やプログラムのバグなどが考えられます。

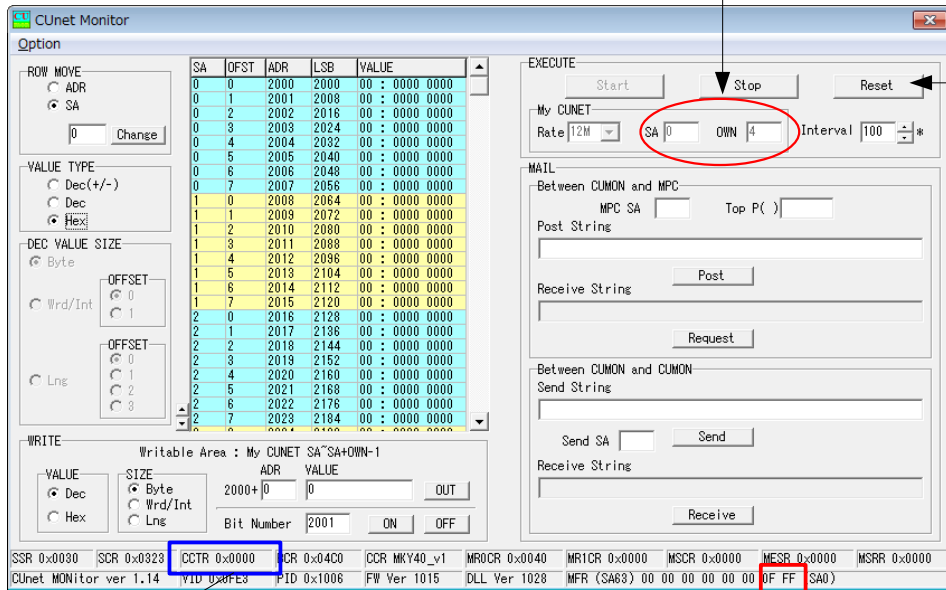
構成例



各ステーションのLED1,2(赤)は、他のステーションを再設定すると一瞬点灯します。
(例えば MPC-CUnet#1 で CUNET 4 4 11 を実行すると USB-CUnetとMPC-CUnet#2 のLED1,2が一瞬点灯。この時後述の CUMONのCCTRもカウントアップ)

CUMON.EXEのMFRとCCTR

USB-CUnetのSAとOWN(獲得エリア数)
(他のステーションと重複しないこと)



SA,OWNを変更したら
Reset → Start
して下さい。

MR0CR 0x0040	MR1CR 0x0000	MSCR 0x0000	MFR 0x0000	MSRR 0x0000
DLL Ver 1028	MFR (SA63) 00 00 00 00 00 00	0F FF (SA0)		

現在見ることでできるSAをビットで表します。
本例の構成で全ステーションが正常ならFFFとなります。

USB-CUnet : SA3~SA0 → 0000 0000 1111
MPC-CUnet#1 : SA7~SA4 → 0000 1111 0000
MPC-CUnet#2 : SA11~SA8 → 1111 0000 0000
Orすると 1111 1111 1111 = 0xFF

例えば、その状態からMPC-CUnet#1の電源を切るとSA7~SA4が無くなるのでFOFになります。

MFR (SA63) 00 00 00 00 00 00 0F 0F (SA0)
--

それでもMPC-CUnet#2は見えるのでPC~MPC-CUnet#2間の通信は出来ます。
再びMPC-CUnet#1の電源を入れて CUNET 4 4 11 と実行するとFFFに戻ります。

CCTR 0x0000

CCTR 0x0101

CCTR はメンバー(SA)の数が変化するとカウントアップされます。
上位バイトはMCARE(LED1)、下位バイトはLCARE(LED2)に対応します。
MPC-CUnet#1、MPC-CUnet#2を起動後CUMONをStartすると0x0000ですが、動作中にMPC-CUnet#1の電源を切ったりするとメンバーが減るので0x0101になります。

装置稼働中にCCTRが増加するようであれば通信が不安定だったりノイズが混入しているなどの疑いがあります。
(CCTRはMPCでCUNETコマンドを再実行しても増えます)